



「雑草という名前の草はない」

みらいえの園庭に咲く草花。子ども達から聞こえてくる「お花みつけたー!!!」という声。「(蝶々みたいな花だから) 蝶々花!」「真っ白のお花かわいい〜!」と満面の笑みで語りかけてくる子ども達。私たち大人から見るとどれも雑草と言ってしまいそうな草花に感動を包み隠さず飛び跳ね喜ぶ風景がこども園での日常です。同じ風景を見ているはずなのに、生まれて大人と呼ばれるようになるまでの歳月で、こうして心躍らせて喜び飛び跳ねることを忘れてしまっているような気がして…いつも子ども達から教えてもらいます。心躍らせ、恥ずかしいを忘れて喜ぶこと、頭をぶつけ合って観察に夢中になること。こども園の日常はワクワクが広がっています。 10/21 福丸直宏